何故治らないのか？

色々な病院や治療院で診てもらったのに何故治らないのか？と思われている方も見えると思います。そこには、2 つのパターンがあると思います。1 つは的を得た治療が受けられていない**治す側の問題。**そしてもう一つは捉え方が少し違ってしまっている**患者様側の問題**です。この辺りの理解を深めることで限りなく治る方向へカラダを改善させていくことが出来るのかもしれません！

下記を一読頂いて理解を深められて今までとは違った世界が見えることを願います。

◇1 つ目の問題への理解◇

病院で行われる治療は保険医療制度の下で対症療法を行うことが原則です。つまり、痛い所を診て保険範囲内で治療（注射・投薬など）を施すため、全体論で体を診ることが無く**保険範囲内にとどまる応急処置的な治療**になります。そうなると根本的な原因は解決していないので改善が見込めない場合が出てきます。それでは根本的な原因は？と考えた時に病理学的な疾患を除くと運動器（筋肉・骨格など）の問題や神経系（脳・自律神経・末梢神経）が問題となっていると言えます。

それらを要約すると**『カラダの硬さ』『筋肉の弱さ』『不良姿勢』が大半の症状の根本的な原因**と言っても過言ではありません。下記画像はそれを現わしているものです。

画像はファンクショナルトレーニングで有名な信頼のある TRX 社製の『動きを測定』する測定器の検査結果です。左から『可動性』『筋活性』『姿勢』『左右対称性』を評価しています。まさに先の**『カラダの硬さ』『筋肉の弱さ』『不良姿勢』**を分析していると言えます。それは何故か？と言うと画像の一番右の左右対称性（バランスよくカラダが使えているか？）に影響を及ぼすからです。影響が及ぶと言うことは日常生活・スポーツ動作でカラダへ負担がかかることになります。だから TRX 社も『可動性』『筋活性』『姿勢』と言う肉体要素を重要視しているのです。

カラダが硬くて　→　姿勢を保つ筋肉が弱ければ　→　姿勢が崩れて

→　結果として血流や神経のバランス不良や筋肉・関節への負担を招き〇〇痛や〇〇症が起きることになる。

その為の理解として👆通常の対症療法的な治療で改善が見られない場合は、根本的な治療として**『カラダの硬さ』『筋肉の弱さ』『不良姿勢』**を診ることでカラダを改善させていくことが出来るのかもしれません！但し、保険医療制度の下では行えない為に自費がかかることもご理解ください。

◇2 つ目の問題への理解◇

患者様側の問題は、患者様の考え方や捉え方によっては、治るものも治らないケース・取りこぼしがあるように感じます。患者様が『問題』と言うよりは『考え方や捉え方の調整』が必要なのかもしれません。ここではよくあるケースを列挙させて頂きます。そして、近いものを改めご理解頂くことで治る方向へカラダを改善させていくことが出来るのかもしれません！

・1 回の治療で良くなると思われている…1 回で良くなるのはまれです。虫歯をイメージして下さい。虫歯も複数回の治療が必要だと思います。これは関節や筋肉や姿勢でも同じです。

・不定期過ぎる…始めの頃は定期的に治療を行うことで底上げしていけるのです。

・無痛を目指す…痛み＝0 にだけ着目すると痛みは『サイン』の為完全に無くすことは出来ません。それよりも痛みの強度や頻度の軽減、今まで出来なかったことが出来るようになることなどに着目してみて下さい。それに気が付けるようになると治療効果を実感出来るようになって、より相乗的に改善が加速すると思います。

・生活習慣を改めない…今までと同じことを繰り返していると同じようにカラダに負担を与えていることになるので改善が見えにくいことがあります。

・自助努力が少ない…先の生活習慣も同じことだけど、例えば過体重や筋力不足を出来る範囲で調整することや普段の生活での不良姿勢を改めることなども凄く大切です。

以上、『治る側』も『治す側』も完璧である事は難しいと思います。しかし、『治る側』も『治す側』も同じ目標や目的を出来る範囲で理解・共有が出来ているのといないのとでは『治る・改善』にも違いが生まれると思います。私たちと一緒にあなたの目標を達成出来ることを願います♪

みんなの森整骨院浜松市北院